

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究科題名]

三次救急病院における曜日別手術室稼働時間と手術室看護師の超過勤務への関連分析

[研究責任者]

長崎医療センター 手術センター 稲田 楓

[研究の背景]

三次救急医療機関の手術室として、より多くの患者に専門的医療を提供するために、手術室看護師の適正配分が重要であり、当院手術室の変革に合わせて手術室看護師の勤務形態や配置も試行錯誤されてきました。

近年予定手術も 16 時以降の手術予約や、日勤帯（8 時 30 分から 17 時 15 分）で終了できない手術が増加傾向にあります。背景には当院手術室の手術枠が 2007 年に制定されて以降大きな変更がないこと、16 時以降に 3 時間以上の手術予約が増加していることなどが考えられたため、当研究で、当院手術室の手術室稼働時間と手術室看護師の勤務状況の関連を明らかにしたいと考えました。

[研究の目的]

三次救急施設の手術室における曜日別手術室稼働時間と手術室看護師の超過勤務の関連を明らかにする。

[研究の方法]

- 対象となる職員：対象期間の西暦 2023 年 4 月 1 日から西暦 2024 年 3 月 31 日までに、長崎医療センター手術室で勤務した手術室看護師 40 名
- 研究期間：倫理委員会承認日から西暦 2025 年 12 月 31 日まで
- 対象となる職員に関して時間管理システムから利用する情報：
対象期間内の、勤務人数・超過勤務時間総数・勤務形態
- 利用する診療録情報：
対象期間内の、手術予定時間・手術室稼働時間（患者さんの在床時間）・手術室稼働数・手術区分（予定手術、締切手術、緊急手術）
- その他の情報に関するもの：検体採取なし

●情報の管理：

カルテの情報は、長崎医療センター内で集計・解析を行い、研究責任者が責任を持って適切に管理致します。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取り扱い]

研究に利用する情報には診療科・手術時間・手術件数に関するものを利用します。ご協力いただく当院手術センター看護師の皆様に関する情報としては、研究対象期間内の超過勤務時間および勤務形態に関する情報を利用させていただきますが、そのほかの個人情報や個人を特定できるような情報は利用致しません。

情報は、当院の研究責任者が責任を持って適切に管理致します。研究成果は学会や学術雑誌で発表を予定しています。

ご自身の情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
手術センター看護師 稲田 楓
電話番号：0957-52-3121（代表）